

Rotary
2020-21 ガバナー月信

Rotary Opens Opportunities

2

February 2021



Rotary
第2760地区



ロータリーは
機会の扉を開く

2760地区散歩



写真提供:知立ロータリークラブ

東海道松並木

江戸幕府の命により設置された池鯉鮒（知立）の松並木は、伊勢湾台風によって大きな被害を受けたものの、その後の補植により、現在も約500mにわたりおよそ170本の松が植えられています。側道があるのが特徴で、当時開催されていた馬市の馬をつなぐためと言われています。

表紙のお話



写真提供:知立ロータリークラブ

変わりゆく知立駅周辺

知立駅は名鉄本線と三河線の結節点であり、現在この2線を高架化する大掛かりな工事が進められています（令和5年完成予定）。さらに、駅周辺の市街地再開発事業により魅力あるまちづくりの実現を目指しています。

CONTENTS

- 1 2760地区散歩・表紙のお話
- 2 Governor's Message
- 4 月間に寄せて「平和構想と紛争予防月間」
- 5 ガバナー活動報告「2760地区テレビジョン」
- 6 ガバナー活動報告「2021学年度米山奨学生選考会」
- 7 ハイライトよねやま
- 9 財団室NEWS
- 18 コーディネーターニュース
- 19 2020-21年度会員増強報告

2月は平和構築と紛争予防月間です。

皆さん、こんにちは！ガバナーの岡部 秀です。
名古屋北ロータリークラブの所属です。

新年が明けて、新型コロナが冬の寒く乾いた天候のためか急速に猛威を奮いだし、2760地区も緊急事態宣言対象地域になってしまいました。例会開催の判断など会長・幹事さんのご苦労いかばかりかとお察しします。私は年始に神社にお参りし、久しぶりに「おみくじ」を引いたところ「大吉」が出たので気分よくスタートしましたが、新会員研修、R L Iが延期になりスケジュール変更に追われることになりました。任期もあと5か月ありますが、どこかで「大吉」効果が出てくれればと思っています。

さて、昨年12月中旬に公式訪問も終了しましたが、感じたことはやはりリーダーシップの重要性です。新型コロナ禍でも多くの会長さんがリーダーシップを持ってクラブ運営に臨み、クラブの活性化に努めてみえますが、休会を多くしている会長さんもみえます。

R IもZ o o mやY o u T u b eなどの活用を推奨していますので、そうした努力をしているクラブとそうでないクラブではグッと差がついてくるかと思えます。会員は例会に参加する権利があります。やはり

ロータリーはクラブが中心ですし、地区研修・協議会付録ビデオの鈴木一作R I研修リーダーのお話にもありますように例会運営ということが最も大切なことですので、あと5か月ですが、W E B例会、Z o o m例会などで会員相互のつながり、絆をしっかりフォローしていただきたいと願います次第です。

また、昨年準備してきた「2760地区テレビジョン」が1月8日（金）からいよいよ始まりました。

6月までの半年間、第一金曜日を中心に午後2時半から3時半まで生放送で行われます。

以前でしたら、テレビ局や官公庁、大企業などでなければできなかったことがI T技術の発達により可能になりました。「ユーチューバー」はすでに有名ですが、これはF a c e b o o kとY o u T u b eの同時配信で行い、後にY o u T u b eで再視聴することも出来ます。Y o u T u b e内で「2760地区テレビジョン」で検索できますので、第1回をお見逃しの方は是非ご覧ください。ちなみに、第一回は私の新年挨拶、名古屋名東ロータリークラブ藤野直子さんによる「子ども食堂」プロジェクトの展開、磯貝一己・地区大会実行委員長（知立R C）による地区大会P Rがコンテンツとして取り上げられました。次回は2月5日（金）です。お楽しみに。



ところで1月に重点項目である会員増強に朗報がありました。澤田文雄委員長以下、会員増強委員会全員で取り組んでもらっていた「衛星クラブ」が1月5日付けでR Iから認可されました「名古屋東山ロータリークラブ」さん設立の「名古屋東山新ロータリー衛星クラブ」です。吉川会長、太田幹事が熱意をもって取り組み実現に漕ぎ着けました。8人で結成できるクラブですが、10人以上集められたということで、これは名古屋東山RC及び地区の会員数にそのまま加算されます。おめでとうございます。会員増強の有力ツールですので、各クラブも会員増強に是非ご活用ください。

さて、2月は平和構築と紛争予防月間です。



2014年10月R I理事会は、重点分野である「平和構築と紛争予防月間」である2月を、紛争予防と仲裁に関する、若者（将来にリーダーとなることが望まれる人）を対象にした研修の実施、紛争地域における平和構築の支援、平和と紛争予防／紛争解決に関連した仕事に従事することを旨とする専門職業人のための奨学金支援を強調する月間としました。

この面では財団による財団フェローシップがあります。

2002年に、ロータリー平和センタープログラムが始まりました。最初は世界で7つの著名大学にある6か所のロータリー

平和センターで「平和フェロー」と呼ばれるプログラム参加者が平和と紛争解決分野の研究に打ち込み実地研修を通じて実践的スキルを磨くという、平和に直結するプログラムとして始まりました。大学は英国・ブラッドフォード大学、米国デューク大学&ノースカロライナ大学チャペルヒル校、日本・国際基督教大学、オーストラリア・クイーンズランド大学、スウェーデン・ウプサラ大学。タイ・チュラロンコン大学など世界の著名大学ですが、さらに2019年12月に当2760地区の伊藤ガバナー年度に「2760 HOSHIZAKI」という冠名基金でアフリカ・ウガンダのマケレレ大学に7番目の「平和センター」を設立しました。地区グローバル補助金と地区内1法人から各25万ドルを拠出して設立されました。

現在まで当2760地区からは5名のロータリー平和フェローを輩出していますが、近い将来に、財団平和フェローシップでマケレレ大学にも留学生を送ることができれば良いですね。

また、2月23日はロータリークラブの創始者ポール・ハリスが、友人3人と最初に会合を持った日であり、この2月23日を祝う創立記念日は「世界理解と平和の日」として順守されています。この日は改めて国際理解、友情、平和への活動に目を向け向ける日です。是非クラブ例会などでもご紹介ください。

国際ロータリー第2760地区
2020-21年度ガバナー
名古屋北ロータリー所属 岡部 勢

岡部 勢



平和構想と紛争予防月間によせて

国際ロータリー第2760地区
グローバル奨学生・平和フェロー委員長 猪子 泰秀

ロータリーの平和センターは、持続可能な平和の構築をビジョンとして掲げ、平和構築、紛争予防、紛争解決に貢献できる平和構築者の世界的なネットワークを築くために、2002年に開始されました。

ロータリーの平和センターは、イギリスのブラッドフォード大学、スウェーデンのウプサラ大学、アメリカのデューク大学とノースカロライナ大学、オーストラリアのクィーンズランド大学、日本の国際基督教大学、タイのチュラロンコン大学とウガンダのマケレレ大学に設定されています。

2002年に創設されて以来、ロータリーの平和センターは、1300人以上の人材を輩出してきました。このうち、日本の地区からは、40余名、第2760地区からは、これまで5名の平和フェローを輩出しています。

藤本矩大さんは、2018年2月から、オーストラリアのクィーンズランド大学に留学しました。辻坂文子さんは、2018年9月から、スウェーデンのウプサラ大学に留学しました。二人とも、留学を修了し、今後は、平和構築・紛争予防の分野で活躍して行かれることが期待されます。

グローバル奨学生・平和フェロー委員会は、当地区から推薦する平和フェローの申請者の募集と申請の援助を行うことを目的として活動しています。

ロータリーの平和フェロープログラムは、平和構築と紛争予防の活動を担う将来の平和構築者を育成することを目指していますので、ロータリアンの皆様に、平和フェローの候補者の募集活動に是非ともご協力いただきますよう、お願い申し上げます。



藤本矩大さん (2018年留学)
クィーンズランド大学 (オーストラリア)



辻坂文子さん (2018年留学)
ウプサラ大学 (スウェーデン)

ガバナー活動報告

2760地区テレビジョンはじまりました。

国際ロータリー第2760地区 朝倉 淳一
地区副幹事（ガバナー月信担当）

岡部 秀ガバナーの新企画でFacebookとYouTubeのライブ配信機能を活用して、コロナの時代のニューノーマルなスタイルとして2021年1月8日14時30分より第1回のライブ配信が始まりました。

岡部ガバナーが毎月ゲストをお迎えし進行役にフリーアナウンサーの生田サリーさん（名古屋アイリスロータリークラブ）を起用して対談企画やインタビューを交えながら3月の地区大会(2021年3月14日)や6月の国際大会(台北)に向けての情報や、地区内各クラブで行われている奉仕活動や地区委員会活動の情報を発信していきます。

第1回は名古屋名東ロータリークラブ※RCC委員会委員長の藤野直子さんをお迎えして「愛知子ども応援地域社会共同隊（RCC）」への支援活動の内容や子ども食堂の実情について詳しくお話しいただきました。岡部ガバナーもその活動を後押しされ、RCC隊員を通して生活が困難なお子さんのいるご家庭にお節料理が配られたというお話もお聞きしました。

また、地区大会ホストクラブの知立ロータリークラブからは磯貝一己大会実行委員長をお迎えして3月14日に開催される地区大会のPRをしていただきました。地区大会当日の企画内容などをお話しいただきました。次回は2月5日（金）14時30分よりライブ配信です。

第1回を見逃した方は、Facebook「Rid2760 2020-21 ガバナー事務所」もしくはYouTubeで「2760地区テレビジョン」で検索ください。

※RCC：Rotary Community Corpsの略

ロータリークラブの提唱により結成される、国際ロータリー認証奉仕プログラムであり、その数は、現在、世界100カ国にあり、10,000を超えております。

RCCは、ロータリーの価値観を共有し、奉仕活動に尽力するロータリアン以外の隊員により構成されます。地域に居住している隊員が、その地域のニーズに応えるための奉仕プロジェクトを行います。





ガバナー活動報告

2021学年度米山奨学生選考会

国際ロータリー第2760地区 大橋 均
地区米山記念委員会副委員長

1月9日（土）名古屋国際センターにおいて、2021学年度米山奨学生選考会面接を実施いたしました。2021学年度は、2760地区においては51名の奨学生を受入れ、111名の応募者から、2年継続の15名を除く36名を新しく選びました。

『ロータリー米山記念奨学事業の使命は、留学生の優れた学業の達成を支援し、同時にカウンセラーや世話クラブとの交流を通じ、ロータリー精神を学び、国際理解を深め、日本と母国との懸け橋となるなど国際親善に尽くす人材を育てること目的としています』そのため求められる奨学生の資質「学業」「異文化理解」「コミュニケーション能力」における熱意や優秀性に主眼を置き面接を実施いたしました。



面接官は岡部 勢ガバナー・沓名 俊裕ガバナーエレクト・籠橋 美久ガバナーノミニーをはじめとする地区役員5名、地区米山記念委員会委員20名の合計25名で7グループに分かれ、各グループ16～17名を面接いたしました。9時30分から開始し、昼食を挟んで15時に終了。その後111名から36名の合格者と6名の補欠者を決定いたしました。いずれの応募者も甲乙つけ難く、17時まで2時間の時間を要しました。

合格した奨学生は、4月より各クラブ・カウンセラーにお世話いただくこととなります。1年～2年間 よろしく願いいたします。





1. 2021年の年賀状は学友によるデザイン

当会では、評議員、理事、地区米山記念奨学委員長、奨学生、日本在住の学友、他団体などへ毎年約 4,700 枚の年賀状を送っています。今年の年賀状は、画家として活躍する米山学友、張媛媛さん（2018-19/東京江北RC）によるデザインです。描かれた「牛頭アマビエ来迎図」は、2021年2月12日～23日まで、上野の森美術館で開催される張媛媛展でも展示される予定です。



張媛媛さんより

丑年ですので、牛の頭を持つアマビエ様に、疫病から皆さまが守られるようお願いを込めました。鯉は、中国のお正月にしばしば描かれる縁起物です。2月の個展で原画も見ていただけたら嬉しいです。

2021年が皆さまにとって良い一年となりますように。



2. 緊急事態宣言の発出を受けて

新型コロナウイルスの感染拡大が止まらず、政府は1月7日に埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県を対象に緊急事態宣言を発出しました。13日にはさらに栃木県、岐阜県、愛知県、京都府、大阪府、兵庫県、福岡県にも追加発出し、現在のところ、11都府県が同宣言下にあります。

今後、対象地域を中心に、昨春同様に例会を休会するクラブが増えると予想されます。本来、米山奨学生には毎月、世話クラブの例会出席時に奨学金を支給していただくことになっていま

すが、休会等で直接渡すことができない場合は、銀行振込などで柔軟に対応いただけますようお願いいたします。各世話クラブには、1月8日にメールにてお知らせしていますので、ご確認ください。

また、当会事務局もテレワーク推進の要請に従って、当面の間、出勤する人数を最小限とし、原則、在宅勤務体制で業務を行います。ご不便をおかけしますが、何とぞご理解のほどお願いいたします。

3. 内閣府による2回目の立入検査が無事終了

12月22日、内閣府による立入検査が当会事務局にて実施されました。これは、各公益法人に対して定期的に行われるもので、当会では2016年1月に続いて2回目となります。当日は、内閣府公益認定等委員会事務局の調査官お二人を迎え、業務執行理事を務める水野功副理事長と柚木裕子事務局長、法人および財務・経理の各担当職員が立ち会いました。

最初に、水野副理事長から『米山記念奨学事業・豆辞典』をもとに事業の沿革や特徴について説明し、前回の立入検査での指摘を受けて整

備した地区・クラブとの「業務委託」の枠組みについて報告しました。

事業の詳細についての質疑応答に続いて、理事会・評議員会の議事録類・経理帳票等の点検、事務局内の現場確認など、一連の検査はスムーズに進み、予定より早く無事終了しました。調査官からの講評として、「特に問題はなく、きちんと運営されている」との評価をいただきました。その上で、今後整備・検討すべきことについて2点ほど示唆されたことがありますので、今後の常務理事会で検討してまいります。

4. オンライン交流会で海外学友会からエール

昨年11月28日、第2750地区（東京都）では地区米山奨学委員会主催による「米山奨学生オンライン交流会」を開催しました。

同地区は昨年から米山関連行事のほとんどが中止となっています。昨年9月によく、奨学生とカウンセラー、地区米山委員の初顔合わせができたものの、感染予防の観点からしっかりとした交流には至りませんでした。そのため、同地区米山委員会で協議を重ね、例年ない初めての取り組みとして、オンラインでの交流会開催を決定しました。

当日は、ミャンマー米山学友会のケイカイン

会長に卓話を依頼。同学友会の他のメンバーも参加し、コロナ禍において奨学生としてどのように過ごすべきか、奨学生時代の経験や現在の学友会の活動をふまえて、現役奨学生たちに熱いエールが送られました。同交流会には地区内の奨学生、ロータリ

アリアンはもちろん、地区外からも多くのロータリアンが参加し、オンラインならではの強みを生かした交流会となりました。

（情報提供：第2750地区米山記念奨学委員会 米山学友委員長 各務 智仁さん）



5. 韓国米山学友会オンライン総会

延期になっていた韓国米山学友会の定期総会が昨年12月13日、同学友会史上初のオンライン形式で執り行われました。開会に先立ち、全炳台会長（1980-83, 91 / 仙台北RC）より、コロナ禍にもかかわらず、日本人奨学生5人を採用できたことについて感謝が述べられました。そして「この事業は日韓の持続的な友好関係構築に多大な助けになると信じている」とし、さらに採用者を増やすための協力が呼びかけられ

ました。続いて、当会の齋藤直美理事長、台湾米山学友会の郭錦堂^{カクキンドウ}理事長、関西米山学友会の関スラ^{ミン}会長から寄せられたメッセージ動画が披露されました。このほか、寄付者へ感謝状授与、2020年度の財政報告、奨学基金の報告、学友会活動報告、次年度活動計画、今年度の日本人奨学生へ奨学金授与式が行われ、オンライン総会は今回が最初で最後となることを皆で願いつつ、閉会となりました。

6. 寄付金速報 — 前年度とほぼ同額で推移 —

12月までの寄付金は前年同期と比べて0.5%減（普通寄付金：1.8%減、特別寄付金：0.05%増）、約400万円の減少となりました。都市圏を中心に緊急事態宣言が再び発出され、コロナとの付き合いも2年目に入ろうとしています。いつ日常を取り戻せるのか先行き不透明ななか、皆さまからの貴重なご寄付に厚く御礼申し上げます。

なお、「2020年度下期普通寄付金のお願い」を当会から各クラブへお送りしています（メー

ルアドレス登録のないクラブはガバナー事務所経由）。コロナ禍でのお願いとなり大変恐縮ではございますが、今後とも何卒ご支援賜りますよう、よろしくお願いいたします。

昨年1年間（1～12月）に特別寄付をしたすべての方、もしくは普通寄付金の領収証を申請したクラブには、1月末日までに（確定申告に間に合うように）、認定証の写しが付いた申告用領収証をロータリークラブ宛に送付します。



RRFCより

第1地域 ロータリー財団地域コーディネーター(RRFC) 羽部大仁

私は、ロータリー財団地域コーディネーター補佐(ARRFC)の時から4年間「年次基金寄付ゼロクラブ0の達成」に取り組んできました。併せて「EVERY ROTARIAN EVERY YEAR」が私の最も大切な課題です。

会員の皆様にロータリー財団を理解戴き、世界中のロータリー財団からの支援を持ち望んでいる子供たちを始め困窮している方のために、また、ポリオ根絶の約束を果たすために、全てのロータリアンが毎年ロータリー財団を支援することを目指しています。勿論今年度も年次基金寄付ゼロクラブ0の達成と、ラビンドラン TRF 管理委員長の呼びかけにこたえて、ポール・ハリス・ソサエティ(PHS)の入会者を募っております。是非コロナ禍の難しい時期ではありますが、お一人でも多くのご理解とご入会をお待ちしております。



第2地域 ロータリー財団地域コーディネーター(RRFC) 服部良男

第2地域のロータリー財団地域コーディネーターになり、半年経過しました。9地区の地区ロータリー財団委員長(DRFC)は財団活動の経験が豊富で素晴らしい財団活動のリーダーの方ばかりで、私の方が勉強させていただいています。

RRFCとしては、次の2つを大切にしています。1つ目は、各地区の特徴ある、ロータリー財団活動やその方法を9地区の皆さんに知ってもらうこと、2つ目は、各地区で抱えている課題を他地区のDRFCと共有し、その解決のヒントにもらうことです。そのために「チームFF9 News」Vol.1、Vol.2を発行することができました。残りの半年も、継続していきたいと思っています。皆様、よろしくお願いいたします。



第3地域 ロータリー財団地域コーディネーター(RRFC) 田村泰三

日本のロータリアンとロータリー財団の距離を一層近いものにするにはどのようにすればよいか、という思いを持ってRRFCとしての業務を進めようとしています。新型コロナウイルス感染拡大によってロータリー財団の活動が大きく妨げられるのではないかと心配していました。けれども、昨年はグローバル補助金や地区補助金の申請がとて多く、人々の人生を変えるような意義あるプロジェクトが、かつてないほど多く実現したということでした。



クナークRI会長の「ロータリーは機会の扉を開く」というテーマは、財団の活動に携わることで人のためになることの喜びを味わう機会が開かれていることを表現しているように思います。多くのロータリアンがこのような機会に

RIレポートは、My ROTARYから随時ご確認いただけます。

[My ROTARY RIレポート](#)

[寄付送金明細書](#)

[寄付・認証 ロータリークラブの手引き](#)

寄付総額 世界上位3ヶ国

	2021年1月23日現在	
アメリカ	\$	41,583,503
韓国	\$	12,813,122
日本	\$	11,127,811

日本の状況

冠名基金数 205

※地区、クラブが設立した冠名基金含む

AKS会員数 48

PHS会員数 1051

2020-21年度

目標(世界)

- ・年次基金:1億3,500万ドル
- ・ポリオプラス基金:1億5,000万ドル(ゲイツ財団から2倍の金額の上乗せ含む)
- ・恒久基金:8,500万ドル(2025年までに20億2,500万ドル)
- ・その他の現金寄付:4,000万ドル(グローバル補助金への現金拠出等)
- ・全体(上記合計):4億1,000万ドル

目標(日本)

- ・年次基金:一人当たり150ドル
- ・ポリオプラス:一人当たり30ドル
- ・恒久基金:冠名基金を各地区1件以上設立
- ・大口寄付:1万ドル以上のご寄付100件、AKS10名増(日本全体)
- ・ポリオプラスへDDFの20%を寄贈
- ・ロータリー平和センター、重点分野へDDF寄贈
- ・各地区がDDFを使い切る
- ・グローバル補助金・地区補助金の活用促進
- ・ロータリー平和フェローシップの推進

巡り合えるように、ガバナー、DRFCとともに努力することがRRFCに課せられている任務と思っています。

人の考え方は簡単には変更されません。大きな感動を得るような経験を伴うようなときはよいチャンスであるといわれます。かつて経験をしたことがないパンデミックは人生観を変えるほどのチャンスを与えることになるかもしれません。

お知らせ

ロータリーの運営、イベント、会員に対する新型コロナウイルス(COVID-19)の影響について、
[最新情報をこちら](#)からお読みください。

[ソーシャルディスタンス](#)を心がけましょう！

【ロータリーブランドの構築が大切な理由】

クラブがロゴを正しく使用していない場合、混乱や不信感を生む原因となります。2012年、コカ・コーラ社は、クリスマスシーズンに合わせて、同社の象徴である赤い缶の代わりに、北極グマのイラストをあしらった白い缶のコーラを販売しました。しかし、[小売店や消費者から苦情が寄せられ](#)、回収を余儀なくされました。白い缶は、ダイエットコーラの缶と酷似しているため、普通のコーラを飲みたい消費者にとって混乱の原因となったのです。

これは、ロゴやブランドアイデンティティを正しく使わないことによって引き起こされる混乱の一例にすぎません。缶の色を変えただけで、消費者が苛立ち、商品への信頼が失われ、ブランドに悪影響が及んだのです。

記事は[こちら](#)

【悲しき真実:世の中に不足する「人助け」】

「経済学者が何と言おうと幸せとはかけがえのないもので値段をつけることができないもの。自尊心や幸せを得る一つの方法が人助け」。...人助けへの葛藤から始まり、異なる見方へと達したある人の考察記事がロータリーのウェブサイトに掲載されました。ぜひお読みください。記事は[こちら](#)

リソース

<My ROTARY>

[Rotary.org 利用にあたってのリソース](#)
[「My ROTARY」アカウント登録方法](#)
[ブランドリソースセンター](#)
[ロータリーの日本語フェイスブック](#)
[ロータリーボイス](#)
[組織規定](#)
[管理委員会の決定](#)
[ロータリーのプライバシーの方針](#)
[EU 一般データ保護規則 \(GDPR\) について](#)

<資料>

[財務報告](#)
[年次報告\(オンライン版\)](#)
[携帯用カード](#)
[ロータリー財団参照ガイド](#)
[地区ロータリー財団委員会要覧](#)
[地区ロータリー財団セミナーの手引\(zip\)](#)
[寄付・認証 ロータリークラブの手引き](#)
[ウェビナー「クラブのためのよくわかる寄付と認証」\(ppt\)](#)

<各種レポート>

[My ROTARY](#) にログインをすると、[「各種レポート」](#)から、役職に応じてレポートを閲覧できます。

- 寄付者履歴レポート
- PHF とベネファクターレポート
- クラブ認証概要レポート(CRS)
- メジャードナー/アーチ C. クラフ・ソサエティ/遺贈友の会レポート
- PHS レポート
- 月次寄付レポート(MCR)
- 地区ファンドレイジング分析
- 補助金に関するレポート など

レポートの閲覧方法は[ロータリークラブの手引きp.36](#)をご参照ください。

寄付・認証

認証品の発送見合わせ

新型コロナウイルスの感染拡大と業務への影響により、ポール・ハリス・フェローやベネファクター等の認証品の発送を見合わせております。ご迷惑をおかけしており大変申し訳ございませんが、何卒ご理解くださいますようお願いいたします。

【公益財団法人ロータリー日本財団 領収証について】

2020年7月から12月までの個人寄付の確定申告用領収証を、2021年1月末にクラブ宛に発送しますのでご確認ください。なお、2020年1月から6月までのご寄付分については7月末にお送りしております。

領収証が届きましたら、寄付者へ渡す前に必ず金額、お名前などをご確認下さい。誤りがありましたら、公益財団法人ロータリー日本財団 (RotaryFoundation-Japan@rotary.org) までご連絡下さい。

なお、領収証は半年間の合計寄付額です。記載の日付は半年間の最終寄付日です。(振込みとクレジットカードによる寄付は、別々に発行されます。) 多くの方々からのご寄付に、心よりお礼申し上げます。

1	確定申告用寄附金 領収証についての お願い	クラブへの送付状です。
2	寄附者の皆様へ	確定申告に関する説明書です。 コピーして寄付者へお渡しください。
3	領収証一覧	発行された領収証の一覧です。クラブで保管してください。 ※領収証 No.の末尾に「G」と表記があるものは、クレジットカードでのご寄付です。銀行振込の分とは別に発行されます。
4	確定申告用寄附金 領収証送付のご案内 (領収証) 税額控除に係る 証明書	表面: 下部に確定申告用寄附金領収証が付いています。寄付者に原本をお渡しください。 裏面: 当財団が税額控除対象の団体であることの証明書です。 ※領収証の日付は最後の寄付日、寄付金額は半年間の合算金額となります。

リソース

<資料>

[寄付者の認証](#)

[税制上の優遇措置](#)

[オンラインでの寄付](#)

[認証ポイント使用申請書](#)

[ポール・ハリス・ソサエティ\(PHS\)](#)

[PHS パンフレット](#)

[PHS 入会フォーム](#)

[PHS 認証状テンプレート](#)

[END POLIO NOW](#)

[ロータリー賞](#)

<DDFの寄贈>

ポリオプラス基金にDDF(地区財団活動資金)を寄贈されますと国際財団活動資金(WF)から同額の組み合わせがあり、その合計にゲイツ財団から2倍の上乗せがあります。

例: DDF1+WF1+ゲイツ4=6

※WFからの組み合わせ上限額は1,000万ドル、ゲイツ財団からの上乗せ対象は上限5,000万ドルです。

• [DDF オンライン寄贈フォーム](#)

<感謝状>

ポリオプラスへ1,500ドル以上のご寄付をくださったクラブ、DDFの20%以上をポリオプラス基金へ寄贈してくださった地区は、次年度に感謝状が贈られます。



ポリオプラス

【野生型ポリオウイルスによる症例数】

掲載サイト: [GPEIウェブサイト\(英語\)](#)

		2021年 1月1日～ 1月19日	2020	2019	2018
常在国	パキスタン	0	84	147	12
	アフガニスタン	0	56	29	21
世界合計		0	140	176	33

【表彰】

- ロータリー財団特別功労賞 推薦期間: 1月1日～2月28日

詳細・推薦手続きは、[My ROTARY「各種賞・表彰」](#)より
お願いいたします。

ロータリー平和センター

平和の推進は、ロータリーの主な目的の一つです。ロータリー平和フェロシップは、奨学金を通じて、理論と実地の両面で研修を提供し、平和構築の分野における専門家のネットワークを築いています。毎年、最高130人が、活動歴、学歴、職歴に基づく世界審査を経て、平和フェローとして選ばれます。フェローは、世界7つの大学にあるロータリー平和センターのいずれかで、平和と開発分野の修士号などを取得します。

これまでに115カ国以上から1,400人を超えるフェローが平和センターを卒業し、現在、政府、NGO、教育・研究、軍、警察、または国連などの国際機関で活躍しています。

2022-23年度のロータリー平和フェロシップの申請書は2021年2月に利用可能となります。候補者は申請書を、5月15日までにロータリー地区に提出する必要があります。申請書を受けとった地区は、書類選考や面談を実施し、地区からの推薦を7月1日までにロータリー財団に提出します。

候補者の出身地、現住所を問わず、地区は優れた候補者を地区から推薦することができます。面接はオンラインや電話、ビデオなどでも行うことができます。

プログラムや申請に関する詳細は以下のリンク先をご参照ください。

- [パワーポイント資料](#)
- [プログラムの詳細](#)
- [申請プロセスの詳細](#)

こちらのリンク先の質問に回答し、[申請資格をチェック](#)できます。(英語)

<補助金>

[ロータリーの補助金](#)
[地区補助金とグローバル補助金授与と受諾の条件](#)
[補助金による旅行](#)
[グローバル補助金ガイド](#)
[地域社会調査の結果フォーム](#)
[地域調査の方法](#)
[協力団体の覚書\(MOU\)](#)

<重点分野>

[重点分野の基本方針](#)

[重点分野別ガイド](#)

- [基本的教育と識字率向上](#)
- [疾病予防と治療](#)
- [地域社会の経済発展](#)
- [母子の健康](#)
- [平和構築と紛争予防](#)
- [水と衛生](#)

[モニタリングと評価の計画について](#)

<プロジェクトのヒント>

[プロジェクトの流れ\(ライフサイクル\)](#)

[ロータリーショーケース](#)

[プロジェクトフェア](#)

[補助金担当職員一覧](#)

[重点分野の担当職員](#)

[補助金レポートの利用方法](#)

<オンライン申請>

[補助金センター](#)

[補助金センターのご利用ガイド](#)

[グローバル補助金申請のテンプレート](#)

[グローバル補助金報告書のテンプレート](#)

[グローバル補助金 計算表](#)

<奨学金>

[奨学金の提供](#)

[ロータリー平和フェロシップ](#)

[ロータリーの学友](#)

[グローバル補助金奨学生のテンプレート](#)

<資格認定>

[地区の覚書\(MOU\)](#)

[クラブの覚書\(MOU\)](#)

[クラブの覚書\(MOU\)の実施に関する指針](#)

[クラブの覚書\(MOU\)ワークシート](#)

[クラブの参加資格認定 よくある質問](#)

補助金

【補助金による旅行】

奨学生、ロータリー平和フェローを含め、ロータリーの費用によるすべての旅行は、ケースバイケースで承認されます。[ロータリーの費用による旅行](#)に関するご質問は、該当するプログラムの担当職員までお問い合わせください。

旅行を伴わない活動は、補助金承認後順次進めていただくことができますが、旅行が制限されている場合は、その国への補助金による旅行を延期し、計画の変更を地域別補助金担当職員にご連絡いただけますようお願いいたします。あわせて「[Travel Ban List\(旅行禁止国・地域のリスト\)](#)」(随時更新あり)もご参照下さい。

国により、日本からの入国制限や入国後の行動制限などの措置が取られる場合もありますので、[外務省のホームページ「日本からの渡航者・日本人に対する各国・地域の入国制限措置及び入国・入域後の行動制限](#)」や受け入れ地区やクラブ、留学先の大学、協力団体などからの情報もよくご確認ください。

【地区補助金 申請開始】

2021-22年度地区補助金の申請書の作成を開始できるようになりました。[2021-22年度のガバナー](#)、地区財団委員長(DRFC)、地区補助金委員長はMy ROTARYの「補助金センター」より、申請書の作成を開始できます。また、申請上限額も申請書上で確認ができます。

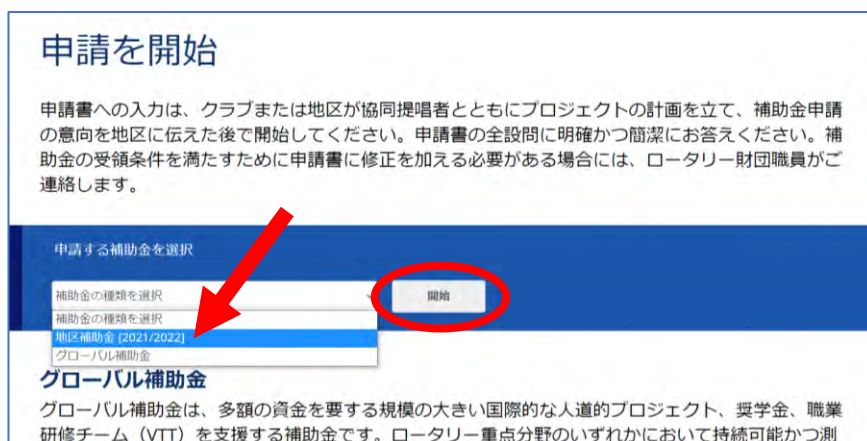
なお、申請書の「新しい活動を追加」画面にて必要情報が更新されていますので、ご注意ください。

➤ 申請書開始方法

- ① [2021-22年度のガバナー](#)、地区財団委員長(DRFC)、地区補助金委員長が [My ROTARY](#) にログインし、画面上部「[行動する](#)」をクリックします。ページが変わったら「補助金を申請する」欄にある [申請はこちら](#) をクリックします。
- ② 補助金センターが開きます。画面上部「補助金の申請」をクリックします。すでに作成を開始している場合は、「私の補助金」をクリックし、「作成中」欄に表示されます。(地区補助金の補助金番号は「DG」から始まります)



- ③ 「申請する補助金を選択」のドロップダウンリストから、「地区補助金」を選び、「開始」をクリックします。「地区補助金」が選べない場合は、すでに申請書の作成を開始している可能性があります。画面上部「私の補助金」をクリックし、「作成中」欄をご確認ください。(地区補助金の補助金番号は「DG」から始まります)



- ④ 申請書が開きます。画面上部に申請上限額が表示されています。「活動を追加」という青文字をクリックすると、活動を追加するための画面が開きます。

地区補助金の申請

使用計画

貴地区の2021-22年度地区補助金の資金を活用する活動またはプロジェクトを挙げ、地区番号またはクラブ名、活動の種類、簡単な説明、実施地、推定金額を入力してください。

補助金申請額の3%までを管理運営費に充てることができます（銀行手数料、郵送料、ソフトウェア、独立財務評価の費用など）。また、補助金資金の20%までを、年度中に使用するための臨時費として配分できます。この臨時費を使うプロジェクトと活動はすべて、ロータリー財団による事前承認を受けなければなりません。

今年度に申請しない資金は、地区財団活動資金（DDF）にとどまります。

申請書は、2022年5月15日までに財団にご提出ください。

2021-22年度地区補助金の申請上限額

291,372 USD

使用計画の活動

#	地区番号またはクラブ名	活動またはプロジェクトの種類	簡単な説明	実施地	金額 (USD)
+ 活動を追加					
					臨時費: 0
					管理運営費: 0
					合計 (USD): 0

[📄 エクセルにエクスポート](#)

新しい活動を追加

これはクラブの活動ですか、それとも地区の活動ですか

地区 クラブ

活動またはプロジェクトのカテゴリー

活動またはプロジェクトの種類

主な受益者

実施地

金額 (USD)

簡単な説明

400/400 字

「カテゴリー」を選んでから「種類」を選びます。

数字は半角入力です。

活動内容や、地区補助金をどのような経費に使うか、簡潔にご説明ください。

(例) 寄贈プロジェクト ○○の購入費
植樹活動 苗木・肥料代

【地区の参加資格認定手続き】

2021-22年度のための「地区の参加資格認定」手続きが開始となりました。

地区がロータリー財団の補助金を申請するには、まず参加資格の認定を受ける必要があります。この認定手続きを通じて、財務管理面での義務について理解し、これを適切に果たすための準備を整えます。認定手続きは毎年行う必要があります。

➤ 手続きが必要な人

現ガバナーノミニーと、2021-22年度に新たに地区ロータリー財団委員長(DRFC)になる方々です。(任期継続/再任のため4年目となるDRFCも必須です。DRFC2年目、3年目または5年目、6年目の方は不要です)

➤ 手続き方法

My ROTARY の「補助金センター」からオンラインで行います。

- ① My ROTARY にログインし、画面上部「[行動する](#)」をクリックします。ページが変わったら「補助金を申請する」欄にある [申請はこちら](#) をクリックします
- ② 補助金センターが開きます。画面上部のメニュー右端「さらに表示」にカーソルを当てて出てくる「地区の参加資格認定」をクリックします。



- ③ 「地区の参加資格認定」の承認状況が表示されます。画面右下の「開始」からお進みください。

地区番号: [REDACTED] 地区認定状況: ● 地区の認定済み

地区の参加資格認定

[REDACTED]: ようこそ
ロータリーのオンライン地区参加資格認定のページへようこそ。地区が地区補助金、グローバル補助金、パッケージ・グラントを申請するには、地区ガバナー (DG)、地区ロータリー財団委員長 (DRFC)、地区ガバナー・エレクト (DGE) がこのオンライン手続きを完了する必要があります。

現地区役員

役職	氏名	任期開始日	任期終了日	MOU状況
DG	[REDACTED]	01/07/2020	30/06/2021	財団の承認済み 28/05/2019
DGE	[REDACTED]	01/07/2020	30/06/2021	財団の承認済み 25/03/2020
DRFC	[REDACTED]	01/07/2020	30/06/2021	財団の承認済み 28/05/2019

次期地区役員

役職	氏名	任期開始日	任期終了日	MOU状況
DG	[REDACTED]	01/07/2021	30/06/2022	財団の承認済み 25/03/2020
DGE	[REDACTED]	01/07/2021	30/06/2022	未承認
DRFC	[REDACTED]	01/07/2021	30/06/2022	未承認

手続きを始めるには、「開始」をクリックしてください。

[開始](#)

参考

My ROTARY「[参加資格の認定](#)」

大口寄付(一括10,000ドル以上のご寄付)

大きなご支援を
誠にありがとうございました。

2020年12月21日～2021年1月21日 確認分(敬称略、寄付日順)					
地区	クラブ	寄付者	地区	クラブ	寄付者
2680	伊丹	吉岡 博忠	2770	川口 モニング	中里 公造
2620	静岡	志田 洪顯	2690	岡山南	佐藤 芳郎
2640	和歌山	樫畑 直尚	2750	東京 銀座	福原 有一
計 6 名					

オンライン寄付や諸手続きを要する大きなご寄付の場合、掲載に時間がかかる場合がございます。

<視聴覚資料>

[ウェビナー\(オンライン研修\)](#)
[My ROTARY 写真&動画](#)
[Rotary Video\(日本語\)](#)
[ロータリーの動画\(vimeo\)](#)
[重点分野の動画\(YouTube\)](#)

今後の予定

2月1～ 11日	国際協議会 (バーチャル)
2月23日	ロータリー創立記念日

国際ロータリー日本事務局財団室
〒108-0073
東京都港区三田 1-4-28
三田国際ビル 24 階
Email: RJPNTRF@rotary.org
Tel: 03-5439-5805

財団室 NEWS への個人データの掲載は、本人の許可を得ています。お名前やクラブ名等個人を特定できる情報を含むデータの複製、転用、転載等はできません。詳しくは[個人データの使用に関するロータリーの方針](#)をご参照ください。

ロータリー財団 2020-21年度 12月末 地区別寄付報告 (単位:米ドル)

地区	会員数	一人当り 年次基金	年次基金	ポリオプラス	恒久基金	その他の基金	合計寄付額	前年度 同月比
2500	2,180	63.31	138,011.64	30,357.10	2,000.00		170,368.74	65%
2510	2,482	85.86	213,097.52	25,632.17	27,000.00	10,779.34	276,509.03	116%
2520	2,143	52.71	112,953.13	8,205.17	100.00	10,500.00	131,758.30	91%
2530	2,207	83.62	184,547.06	18,208.60	12,767.29	1,050.00	216,572.95	119%
2540	1,119	46.14	51,629.43	1,284.89			52,914.32	146%
2550	1,697	107.64	182,665.19	21,197.58	16,560.15	3,675.00	224,097.92	62%
2560	2,064	100.16	206,735.03	25,456.29	452.38	8,925.00	241,568.70	89%
2570	1,557	92.41	143,876.19	32,986.33	23,500.00		200,362.52	90%
2580	2,867	130.09	372,969.85	68,773.92	196,512.28	46,515.00	684,771.05	115%
2590	1,930	135.39	261,304.37	46,759.39	37,038.10		345,101.86	98%
2600	1,903	105.90	201,534.43	37,437.87	16,981.58		255,953.88	95%
2610	2,549	65.85	167,852.81	12,559.05	1,595.07		182,006.93	86%
2620	2,862	78.74	225,339.85	44,792.80	37,255.24	2,100.00	309,487.89	85%
2630	3,090	95.01	293,588.61	38,257.94	43,096.16	7,616.06	382,558.77	104%
2640	1,700	71.93	122,272.90	15,220.29	1,000.00	2,100.00	140,593.19	101%
2650	4,435	115.44	511,970.68	97,166.51	42,094.21	9,711.10	660,942.50	88%
2660	3,554	133.49	474,421.24	146,498.38	47,709.07	10,504.17	679,132.86	76%
2670	2,927	69.38	203,075.85	27,350.73	12,000.00	2,100.00	244,526.58	101%
2680	2,656	81.59	216,698.82	33,313.85	86,333.33	21,145.94	357,491.94	57%
2690	2,980	93.70	279,212.81	51,801.83	16,000.00	35,700.00	382,714.64	96%
2700	3,073	62.82	193,060.04	13,395.67			206,455.71	119%
2710	3,157	84.07	265,411.71	61,783.75	59,472.62	3,360.00	390,028.08	99%
2720	2,354	62.62	147,417.29	19,933.14	7,607.62		174,958.05	96%
2730	2,355	40.86	96,232.00	11,616.98	5,547.69	1,050.00	114,446.67	78%
2740	2,112	42.77	90,337.52	23,788.88	6,400.00	1,050.00	121,576.40	160%
2750	4,631	143.52	664,633.98	150,038.12	97,226.09	6,522.60	918,420.79	114%
2760	4,741	126.68	600,581.42	90,747.14	50,396.40	5,250.00	746,974.96	72%
2770	2,415	148.26	358,042.09	86,959.78	53,412.69	4,200.00	502,614.56	88%
2780	2,286	120.72	275,962.63	44,184.87	18,615.17	2,101.00	340,863.67	88%
2790	2,733	107.65	294,217.18	33,929.45	59,752.83	2,100.00	389,999.46	97%
2800	1,531	83.30	127,529.68	6,187.62	10,075.00		143,792.30	116%
2820	1,881	125.81	236,647.07	39,053.58	31,133.62	2,100.00	308,934.27	90%
2830	1,114	88.78	98,898.17	18,338.20	3,000.00		120,236.37	89%
2840	2,081	82.72	172,143.09	37,580.14	12,715.00		222,438.23	92%
日本	85,366	95.88	8,184,871.28	1,420,798.01	1,035,349.59	200,155.21	10,841,174.09	91%
世界	1,173,349	49.77	58,401,865.60	14,412,484.47	15,173,767.52	15,312,427.54	103,300,545.13	
日本の 割合	7.28%	-	14.01%	9.86%	6.82%	1.31%	10.49%	



新型コロナウイルス感染拡大が第3波！ 緊急事態宣言

新型コロナウイルス感染の広がりが第3波と言われる状況下で2021年1月7日に「緊急事態宣言」が行われました。東京都、神奈川県、埼玉県、千葉県の一都三県に出され、更に関西圏や中部地域を始め各地にも拡大されるでしょう。我々は、経済活動を行いながらの「不要不急の外出の自粛を徹底」するしかなく、新型コロナウイルスのような次から次へと変異するウィルスを「地球上から抹消」する事は当分困難でしょうから、ウィルスと闘いながら日常の生活スタイルを従来とは異なる新スタイルに変えていかざるを得ません。

手指の消毒とマスクの着用、3密を避ける、テレワークの推進、不要不急の外出自粛、を始め新型コロナウイルスの抑え込みの方法を考え実行してウィルスの広がりを抑えましょう。

数年の間続くとと思われるコロナ禍の中で、個々のロータリアンは先ずは自分自身の仕事・社員従業員・家族を守ることに専念した上で、ロータリー活動を考えましょう。

ロータリークラブにおける楽しみが例会で会員同士の親睦、さらにクラブの外では他クラブの方々との交流が楽しみでした。今また例会を自粛する中で、Zoomなどのオンラインツールで会合を持っている方々が沢山居られます。会員の繋がりを大切に交流しましょう。

現在コロナ禍で医療崩壊が叫ばれ、その中で「献血」による血液の確保が大変厳しい状況に陥っているそうです。ロータリーの奉仕活動の一つとして献血を呼び掛け、更に地域で今必要とされる奉仕活動に目を配り種々なロータリー活動を実践しましょう。

と同時にこれからのロータリークラブの在り方とロータリーについて考える時です。

考えましょう！

第2地域 ロータリーコーディネーター補佐 松坂 順一 (東京葛飾東RC)

皆さん、こんにちは。ARPIC加藤陽一(2760地区 瀬戸RC)です。

今回は私たち2760地区で開催しています、WFF(ワールドフード+ふれ愛フェスタ)についてお話したいと思います。と申しますのは、WFFは公共イメージ向上の手段として最もふさわしい手段であると自負しているからです。

WFFは2013年以降名古屋の中心地、栄地区で毎年開催し、今までに6回開催しています。(昨年、一昨年は台風とコロナの影響で開催できませんでした)主催は地区全体で各地区委員長が中心となり(委員長はパストガバナ)企画しています。40社以上のフードカーが集まり、世界中の食べ物を出店しています。そして各地方から集まった楽隊や祭り集団が一日中音楽を奏でています。2日間の開催中ロータリアンだけでなく、一般のお客様を含め6~7万人の人々が集まり、一日中楽しんでいきます。インターアクター、ローターアクター、ライラリアン、青少年が会場内の清掃、ポリオの寄附集め活動に活躍したりしてロータリー全体の活動を一般の人々にPRしています。また、新聞社、TV局の取材を多数受けており、ロータリーの公共イメージ向上の手段としては最適のものと思います。

収入としては会場内で利用できるチケットの販売(1枚2,000円。その内400円が寄附金)、一般企業からの広告などを中心に3,000万円ほどになり、結果としてポリオ基金に200万、国際奉仕(移動式教育ユニットの寄贈)は300万円ほど出すことができました。この様にWFFを通じ、ロータリー活動のPRの場としては最適なものと思いますので、他の地区でもぜひ同様な企画を通じてロータリーのPRをしてはいかがでしょうか？

※移動式教育ユニットは僻地での教育活動とポリオワクチン投与活動に利用するものです。

第2地域 ロータリー公共イメージコーディネーター補佐 加藤 陽一(瀬戸RC)

(2020-21年度 会員数報告2020年12月末)

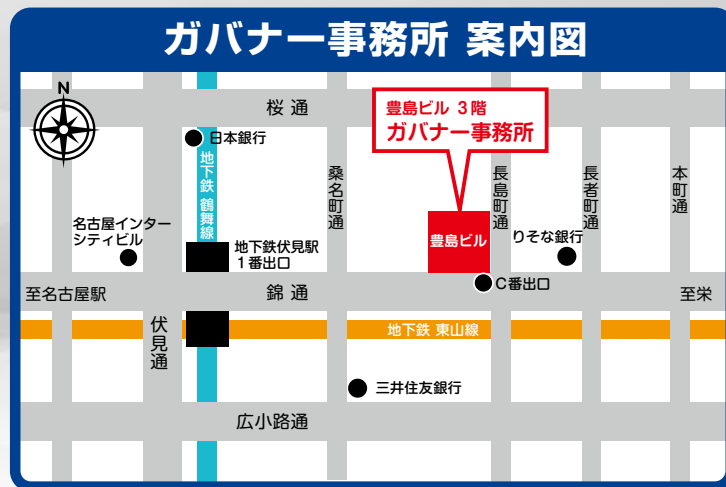
クラブ名		7/1会員数 (7/1退会 含む)	11/30 会員数	12/31 男性 会員数	男性入会 (12/1- 12/31)	男性退会 (12/1- 12/31)	12/31 女性 会員数	女性入会 (12/1- 12/31)	女性退会 (12/1- 12/31)	12/31 会員数
南 尾 張 分 区	半田	59	60	54	0	1	5	0	0	59
	常滑	40	41	41	0	0	0	0	0	41
	東海	48	49	44	0	2	3	0	0	47
	東知多	22	22	21	0	0	1	0	0	22
	半田南	33	33	32	0	0	1	0	0	33
	知多	18	18	0	0	17	0	0	1	0
	大府	24	23	23	0	0	0	0	0	23
	7RC	244	246	215	0	20	10	0	1	225
西 尾 張 分 区	一宮	111	112	111	0	0	1	0	0	112
	津島	57	58	53	0	1	4	0	0	57
	尾西	18	18	17	0	0	1	0	0	18
	一宮北	42	43	37	0	0	6	0	0	43
	稲沢	42	44	41	0	0	3	0	0	44
	あま	72	70	65	0	2	3	0	0	68
	名古屋清須	32	32	31	0	0	1	0	0	32
	尾張中央	31	31	29	0	2	0	0	0	29
	一宮中央	48	51	44	0	1	6	0	0	50
	9RC	453	459	428	0	6	25	0	0	453
	東 尾 張 分 区	瀬戸	55	55	51	0	1	3	0	0
犬山		49	52	52	0	0	0	0	0	52
江南		45	44	44	1	0	1	0	0	45
小牧		35	35	32	0	0	3	0	0	35
春日井		54	57	55	0	1	1	0	0	56
尾張旭		23	23	18	0	0	5	0	0	23
名古屋空港		49	51	50	0	0	1	0	0	51
瀬戸北		47	47	40	0	0	7	0	0	47
岩倉		8	8	7	0	0	1	0	0	8
名古屋城北		26	26	22	0	0	4	0	0	26
愛知長久手		16	17	11	0	1	5	0	0	16
愛知O-刈-E		18	18	13	0	0	5	0	0	18
12RC		425	433	395	1	3	36	0	0	431
西 名 古 屋 分 区	名古屋	172	181	179	0	1	1	0	0	180
	名古屋西	88	100	99	0	0	1	0	0	100
	名古屋南	100	105	104	0	1	0	0	0	104
	名古屋みなと	62	63	61	0	0	2	0	0	63
	名古屋東南	89	89	78	0	0	11	0	0	89
	名古屋中	139	139	139	0	0	0	0	0	139
	名古屋瑞穂	69	72	72	0	0	0	0	0	72
	名古屋大須	53	54	50	0	0	4	0	0	54
	名古屋栄	108	109	106	0	3	0	0	0	106
	名古屋名南	55	57	45	0	1	9	0	2	54
	名古屋名駅	83	85	75	0	0	10	0	0	85
	名古屋丸の内	46	46	38	0	0	8	0	0	46
	中部名古屋みらい	22	22	15	0	0	6	0	1	21
	13RC	1,086	1,122	1,061	0	6	52	0	3	1,113

クラブ名		7/1会員数 (7/1退会 含む)	11/30 会員数	12/31 男性 会員数	男性入会 (12/1- 12/31)	男性退会 (12/1- 12/31)	12/31 女性 会員数	女性入会 (12/1- 12/31)	女性退会 (12/1- 12/31)	12/31 会員数
東名古屋分 区	名古屋北	103	105	102	0	3	0	0	0	102
	名古屋東	85	84	83	0	1	0	0	0	83
	名古屋守山	56	56	50	3	2	8	1	0	58
	名古屋和合	87	89	89	0	0	0	0	0	89
	名古屋名東	56	60	50	0	0	10	0	0	60
	名古屋名北	34	34	27	0	1	6	0	0	33
	名古屋千種	35	35	29	0	0	6	0	0	35
	名古屋昭和	52	52	46	0	2	4	0	0	50
	名古屋錦	35	35	24	0	0	11	0	0	35
	名古屋東山	27	28	21	0	0	7	0	0	28
	名古屋葵	19	19	19	0	0	0	0	0	19
	名古屋アイリス	31	32	18	0	0	13	0	1	31
	12RC	620	629	558	3	9	65	1	1	623
	東三河分 区	豊橋	114	117	113	1	2	3	0	0
蒲郡		61	59	58	0	1	0	0	0	58
豊橋北		60	62	57	0	1	4	0	0	61
豊川		66	66	65	0	0	1	0	0	66
田原		40	40	39	0	0	1	0	0	40
豊橋南		48	55	53	0	2	0	0	0	53
新城		41	41	39	0	0	2	0	0	41
渥美		35	34	34	0	0	0	0	0	34
豊川宝飯		70	70	67	0	0	3	0	0	70
豊橋ゴールデン		58	60	57	0	0	3	0	0	60
田原パシフィック		43	47	43	0	2	2	0	0	45
豊橋東		52	51	48	0	0	3	0	0	51
12RC		688	702	673	1	8	22	0	0	695
西三河中 分 区		岡崎	78	79	73	0	1	5	0	0
	豊田	97	101	100	0	0	1	0	0	101
	岡崎南	83	83	80	0	0	3	0	0	83
	豊田西	111	111	111	0	0	0	0	0	111
	岡崎東	52	52	50	0	1	1	0	0	51
	豊田東	81	84	78	0	3	3	0	0	81
	岡崎城南	60	61	59	0	2	0	0	0	59
	豊田三好	21	22	21	0	1	0	0	0	21
	豊田中	46	46	37	0	0	9	0	0	46
	名古屋宮の杜	44	49	47	0	0	2	0	0	49
	愛知三州	29	29	26	0	0	3	0	0	29
	11RC	702	717	682	0	8	27	0	0	709
	西三河分 区	刈谷	92	97	92	1	0	6	0	0
安城		54	54	46	0	0	8	0	0	54
西尾		77	77	74	0	1	2	0	0	76
碧南		64	65	61	0	0	4	0	0	65
西尾一色		23	23	20	0	1	2	0	0	22
高浜		33	32	29	0	0	3	0	0	32
知立		56	57	56	0	1	0	0	0	56
西尾KIRARA		58	60	59	0	0	1	0	0	60
三河安城		66	67	59	0	0	8	0	0	67
9RC		523	532	496	1	3	34	0	0	530
合計	4,741	4,840	4,508	6	63	271	1	5	4,779	

11 月 集 計	クラブ数	2020年7月1日の会員数		12月末 会員数	当月の会員増減数			7/1からの会員増減数		
	85RC	会員数	内男性	4,472	会員数	内男性	-57	会員数	内男性	36
		4,741	内女性	269						

Rotary

第2760地区



ガバナー事務所

〒460-0003 名古屋市中区錦二丁目15番15号 豊島ビル3階

TEL : 052-203-2760 / FAX : 052-201-1670

E-mail : governor20-21@rotary2760.org / URL : <https://www.rotary2760.org/>

ロータリー財団

TEL : 052-211-2760 / FAX : 052-211-0230 / E-mail : fbranch@rotary2760.org

米山・青少年交換

TEL : 052-228-0808 / FAX : 052-211-0230

E-mail : (米山) ybranch@rotary2760.org / (青少年交換) yebranch@rotary2760.org

ガバナーエレクト事務所

TEL : 052-201-2760 / FAX : 052-201-1670 / E-mail : governor21-22@rotary2760.org